

平成23年度第1回宇都宮大学経営協議会議事要録

日 時 平成23年6月3日（金）15時00分～16時35分
場 所 宇都宮大学本部第一会議室
出席者 進村，飯村，角，高橋，橋本，浜村，広瀬，増山，築，馬場，渡邊，
石田，國友，内山，渡邊，井本の各委員
伊藤監事，塚本学長特別補佐

学長から，平成23年度第1回の宇都宮大学経営協議会開催にあたっての挨拶があり，今年度から，内山国際学部長が本協議会構成員となった旨の紹介があった。

次に，平成22年度第6回宇都宮大学経営協議会議事要録（案）を確認し，原案のとおり承認した。

1. 東日本大震災にかかる対応について

学長から，東日本大震災の発生から現在に至るまでの本学の対応等について報告があった。

（主な意見等）

- ・以前から建物の耐震化を進めていたと思うが，どのような状況になっているか。
（→IS値0.4未満の建物（教育研究棟）については，今年度に解消する予定である。）

2. 学外委員からの意見等について

学長から，本学の運営等に関し，学外委員の立場からの意見，要望等について賜りたい旨の依頼があった。

[議 題]

1. UUプラザ利用規程（案）について

資料1

渡邊理事から，資料に基づき，UUプラザにおける活動内容及びオープン記念シンポジウムの説明があり，企画広報課長から，資料1に基づき，UUプラザ利用規程（案）について説明があった。

審議の結果，原案のとおり承認した。

（主な意見等）

- ・学外利用者に対する駐車場の確保はどうなっているか。
（→既存の駐車場で，対応可能である。）

2. キャンパスマスタープランの改訂案について

資料2

國友理事から，資料2に基づき，キャンパスマスタープランの改定案について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。

（主な意見等）

- ・将来にわたっての計画の実現性はあるのか。
（→予算化されるのは，毎年1～2件である。全体的に施設の老朽化が進んでいるので，耐震工事は早期に完了したいと考えている。）
- ・改修を必要とする箇所が多くある中で，全体の人数や面積等を考慮して，集中す

る部分と縮小する部分の棲み分けが必要ではないか。

(→既存スペースをどう有効活用していくか等、並行して考えていきたい。)

- ・国際学部がある唯一の国立大学として、特長を出して行ってほしい。

- 3. 国立大学法人宇都宮大学法人文書管理規程の改正(案)について** **資料3**
國友理事から、資料3に基づき、国立大学法人宇都宮大学法人文書管理規程の改正(案)について、背景及び主な改正点等の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

[報告事項]

- 1. 平成23年度入学者選抜実施結果について** **資料4**
石田理事から、資料4に基づき、平成23年度入学者選抜実施結果について報告があった。

(主な意見等)

- ・3年次編入学生は、こういった方面から入学してくるのか。
(→主に短期大学や高等専門学校からである。)

- 2. 平成23年3月卒業生及び修了生の進路状況について** **資料5**
石田理事から、資料5に基づき、平成23年3月卒業生及び修了生の進路状況について報告があった。

(主な意見等)

- ・大学院への進学率をみると工学部が非常に高いが、要因として何が考えられるか。
(→工学系の場合、大学院を修了した方が就職しやすい傾向にあるようである。)
- ・定員を増やす方策はあるのか。
(→現在、検討中である。)
- ・企業側の立場からすると高齢化が問題となっており、即戦力になる人を採用したい。大学として6、7年かけてエキスパートを育てるのか、4年間で育てるのか。即戦力の養成にも配慮願いたい。

- 3. 平成23年度学生数について** **資料6**
石田理事から、資料6に基づき、平成23年度学生数について報告があった。

4. その他

- (1) 東日本大震災復興再生に向けた公開講演会について** **チラシ**
馬場理事から、チラシに基づき、東日本大震災復興再生に向けた公開講演会の開催について報告があった。

- (2) 第2回宇都宮大学経営協議会開催予定日時について** **口頭**
学長から、第2回宇都宮大学経営協議会を6月24日(金)15時から開催予定である旨の報告があった。

以 上